

## 編集後記

巨大地震と津波、台風、大雪、竜巻と日本列島に自然災害が続いています。防災対策やまちづくり等、自治体への役割と期待は大きくなるばかりです。

今号では千葉県で長く液状化問題を研究し、意見表明をしてきた楡井久先生の講演録を掲載しました。県職員時代から千葉県の液状化問題に警鐘を鳴らしていた先生の講演は多くの反響を呼び、地元紙千葉日報に取り上げられ、インタビュー記事も掲載されることになりました。

大阪都構想、日の丸、君が代の強制、職員のリストラはては大阪維新の会による国政進出など新聞に橋下市長の話題が載らない日はありません。今号では注目を浴びている大都市問題を中心に政令都市千葉市の熊谷市長にインタビューを行いました。東京自治研センターの佐藤研究員、当センターの綱中理事の3人による20代、30代のフレッシュなメンバーでの話し合いが実現しました。佐藤さんは事前準備として1日かかりで千葉市のまちを自転車で探訪し、会談に臨んでいただきました。

なお、大阪市政調査会の澤井勝先生による当センター講演会「大阪都構想の現状、橋下市政の6ヶ月」は次回の「自治研ちば」第9号に講演録を掲載する予定にしています。ご期待ください。

そのほか、会員の中から石井県議、井原市議に地域報告をしていただき、また、「公共の担い手」は我孫子を拠点に活動するNPO法人の多田さんの執筆で活動報告、さらに井下田理事長による連載記事を前号に引き続いて掲載しました。なお、宮崎副理事長の「数字で掴む自治体の姿」は1回休載とさせていただきます。

井下田先生の「房総の自治鉦脈」のファンが増えています。戦前に続き、戦後期の地方自治をめぐる動きが描かれています。まだまだ、連載は続きますが終了の時点で冊子にまとめる予定にしています。

次回講演会は9月22日(土)に自治労千葉県本部との共催による千葉県地方自治研究集会として宮崎副理事長と特別ゲストによる講演を予定しております。

事務局長 高橋 秀雄

### 次回講演会予告 (千葉県地方自治研究集会)

2012年9月22日(土) 13時30分

千葉県労働者福祉センター405, 406会議室

講師 宮崎 伸光氏 (法政大学法学部教授)

ゲスト 自治体首長 (交渉中)

テーマ 地方自治のいま (仮題)